



新年度のごあいさつ

様々な制約がある中での始業となりましたが、無事に1学期初日を終わることができました。保護者の皆様のご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。

新入生の皆様、ご入学・ご入園おめでとうございます。

コロナウイルスの世界的蔓延によるパンデミック、厳しいロックダウンの生活を経て、少しずつ日常が戻ってくる兆しが見えて参りました。本来の予定より3週遅れて、附属幼稚園16名、小学1年生32名、中学1年生18名を新たに迎えて2020年度を始業できる運びとなり、心から嬉しく思います。土曜日のIlam Schoolの教室に、校庭に、元気な子ども達の声が響く日常が、こんなにも嬉しく愛おしいものであった事を深く感じ入っております。

ロックダウン中の6週間は、私共運営理事会にとっても大きなチャレンジの期間でした。もともと日本の教科書を年間39回で学習する特殊なカリキュラムであり、一回の授業の重みを改めて感じております。

今年度の年間授業日数を維持できるよう、Ilam Schoolと調整しております。なお、今後の動向によっては、年間行事予定に変更があり得ますので、引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

ロックダウン中、NZの現地校ではオンライン授業が進められました。今の時代を反映しテクノロジーが学校教育にも最大限に活用される方向性が模索されていきました。そしてそれは大人にとっても同じで、まだまだ見直しと改善を必要としながらも、在宅勤務という新しい働き方を体験する事でライフスタイルが変わっていく可能性も見えてきました。もともと家族で過ごす時間を大切にするNZ人、歌ったり踊ったり遊び心にユーモアを混ぜ、制限のある暮らしを楽しむ工夫をテレビなどで見るにつけ、本当に感心させられると同時に、こういった生活での創意工夫や発想の転換は補習校にとっても非常に大切な事だとも感じました。

そこで始業の目処がつかない中、先生方にご協力いただき、家庭学習を進めることに活用していただける日本語学習サイトを保護者の皆様に提案していただきました。その目的は以下の通りです。

- ① 家庭学習の積み重ねが、補習校での学習をより深い理解に繋げる相乗効果を生み出す事を実感する
- ② 家庭学習とは宿題をする事だけではなく、日々楽しく遊びや体験を日本語で共有しながら生活する事を実践する
- ③ その上ではじめて、日本語は楽しい、日本語をもっと知りたい、という子ども自身の学習意欲を育てる基盤が生まれるという事を再確認する。

そして、この3点をご家庭と補習校で協力しながら、子どもたち一人ひとりが成長できる補習校を考えてゆきたいと思えます。

また保護者の皆様と意見・体験を共有できる場を設ける事で、親も子もみんなで支え合って、日本語を学び楽しむ場としての補習校づくりを目指していきたいと思えます。

皆様におかれましては、健康で実りある素晴らしい一年になりますようお祈りすると共に、運営理事会も全力で邁進してゆく所存です。どうぞ宜しく願い申し上げます。

カンタベリー補習授業校
運営理事長 山口彰代

Dear Parents and Caregivers

We have finally started our new term last week even with the operational restrictions due to the pandemic response. Thank you for your continuous support for our school.

Despite the delay to the start of the term, we want to convey our warm welcome to new entrants and their families, I was so glad to hear all the children's happy voices throughout the school last Saturday.

It was a challenging time for the Board of Trustees during the lockdown. We have learnt that we have to change our view of learning in this fast-changing environment, and we have introduced websites through email so that students can learn at home. We want to reconfirm the learning core goals below

1. Learning at home as well as at Japanese School influences each other positively,
2. Home learning is not only doing homework but also learning through daily life and experiences shared in Japanese,
3. These then lead on to increasing the student's interest to learn more Japanese.

We would like to make our school a place where students can grow their interest. We would also like to make opportunities for families to share experiences and opinions to achieve this and make our school an exciting place to enjoy learning together.

We are consulting about classrooms availability with Ilam School to make up our missed classes. Please bare with the result of this discussions may change our plans for the year.

We are looking forward to the great year ahead of us.

Akiyo Yamaguchi
Chairperson of Board of Trustees